



Pachinko Diffusion Index

第49回

パチンコ景気動向指数 (DI)

調査結果

■ DI (Diffusion Index) とは？

パチンコ業界における景気動向を把握するため、2000年6月より四半期ごとに実施している調査。

■ 今回の調査について

1. 調査対象： 日本遊技関連事業協会、パチンコ・チェーンストア協会、日本遊技産業経営者同友会、余暇環境整備推進協議会、A c l u b 会員（エンタテインメントビジネス総合研究所の会員制情報提供サービス会員）他、全国の有効パチンコ店経営企業の調査協力を得て実施。
2. 実施時期： 2012年7月23日～8月6日
3. 調査方法： F A X にて送付・回答
4. 回答状況： 有効回答数 39 企業・50 地域（企業により重複地域有）

※トレンド・ウォッチについては掲載しておりません。

2012年8月

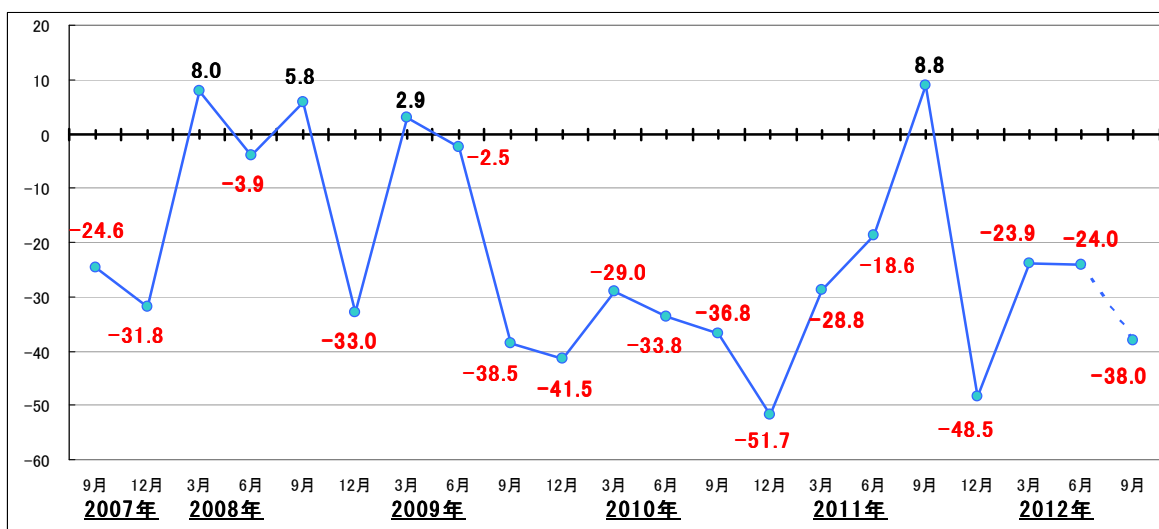
調査結果ダイジェスト

■ 『全般的業況』

前回とほぼ変わらず、マイナス 24.0

見通しは数値を下げ、マイナス 38.0 に

全般的業況 【全体】



※2012年9月の数値は見通し

2011年6月の「全般的業況」はマイナス24.0ポイントと、前回調査時（2012年3月）から横ばいの結果となった。3ヶ月後はマイナス38.0ポイントと悪化する見通しである。（詳細 P. 3）

事業者規模別の回答結果で、「全般的業況」は小規模事業者マイナス40.0ポイント、中規模事業者マイナス17.6ポイント、大規模事業者マイナス11.1ポイントと前回調査時と比較して、中規模事業者のみ数値が改善している。（詳細 P. 4・10）

地域別の回答結果で、「全般的業況」は「北海道・東北」以外の地域でマイナス数値となった。特に「中国・四国・九州」は前回調査時と比較して、29.7ポイントの大幅な下落となった。（詳細 P. 4・10）

<DI 値算出の方法>

業況判断指数（DI）は、業況判断の変化を「良い」「さほど良くない」「悪い」の三択方式で実施。「良い」「さほど良くない」「悪い」の企業数の割合を百分比で表し、「良い」（%ポイント）から「悪い」（%ポイント）を差し引きしてDI 値を算出。

1. パチンコ業界全体 主要指標一覧


■ 稼働状況 (パチスロ)

「現状」大幅に悪化 「見通し」もさらに悪化傾向





今回の調査結果で、稼働状況 (パチスロ) はマイナス12.0ポイントと前回調査時(2012年3月)よりも、26.1ポイント数値を大幅に下げている。見通し(3ヶ月後)においてもマイナス14.0ポイントとマイナスに転じている。

雇用人員の不足感においては、マイナス48.0ポイントと、前回調査時よりも26.9ポイント大幅に数値を下げている。見通し(3ヶ月後)においても改善の兆しがほとんど見えず、マイナス42.0ポイントとマイナス傾向が続く結果となった。

主要指標【パチンコ業界全体】

項目	D. I. 値			業界天気		コメント
	前回の現状	今回の現状	見通し	現状	見通し	
1. 全般的業況	-23.9	-24.0	-38.0	 → 	引き続き雨 見通しは雷雨に悪化	
2. 稼働状況 (パチンコ)	-33.8	-36.0	-42.0	 → 	引き続き雷雨 見通しも変わらず雷雨	
3. 稼働状況 (パチスロ)	14.1	-12.0	-14.0	 → 	薄曇りから雨に悪化 見通しも変わらず雨	
4. 資本投資気運の変化 (遊技機)	7.0	-7.7	-7.7	 → 	引き続き曇り 見通しも変わらず曇り	
5. 資本投資気運の変化 (設備)	0	5.4	2.7	 → 	引き続き曇り 見通しも変わらず曇り	
6. 営業用設備の不足感	8.6	-6.0	-4.0	 → 	引き続き曇り 見通しも変わらず曇り	
7. 雇用人員の不足感	-21.1	-48.0	-42.0	 → 	雨から雷雨に悪化 見通しも変わらず雷雨	

凡例: 天気記号基準

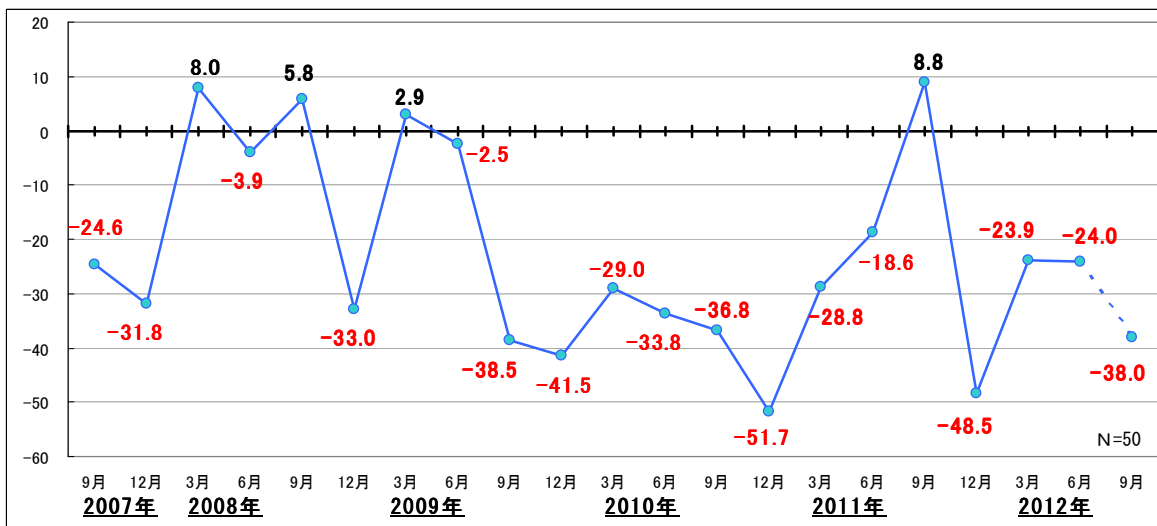
記号	数値	記号	数値	記号	数値
 晴れ	30.0~	 曇り	-9.9 ~ 9.9	 雨	-29.9 ~ -10.0
 薄曇り	10.0 ~ 29.9			 雷雨	-30.0~

注: 前回の現状は 2012 年 3 月調査時の結果

2. 全般的業況 ①全体業況・全体業況判断理由

■ 『全体』

全般的業況 【全体】



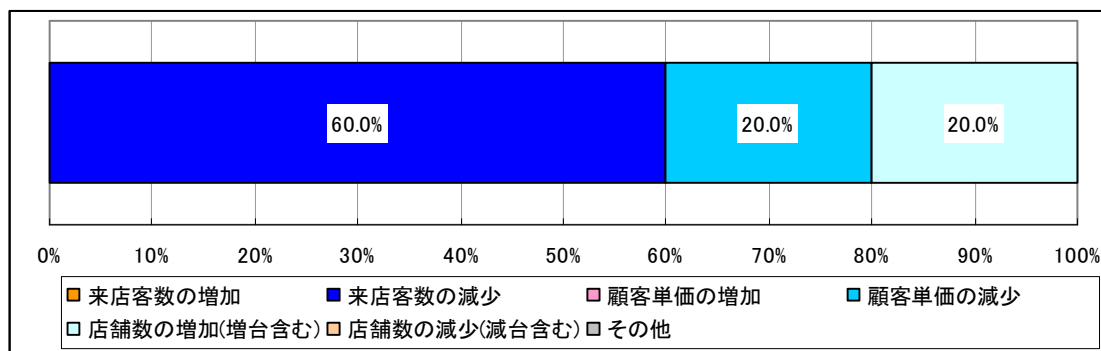
注:2012年9月の数値は見通し

前回調査時(2012年3月)に一時数値が改善したものの、今回の調査結果では、前回調査時とほとんど数値が変わらずマイナス24.0ポイントであった。

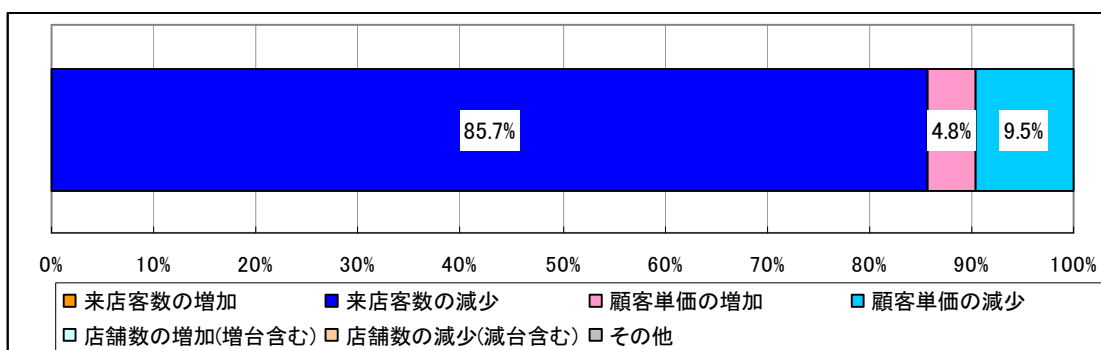
■ 『全般的業況 判断理由』

見通し 8割以上が「来店客数の減少」と回答

全般的業況 【現況：「悪い」と回答した判断理由】



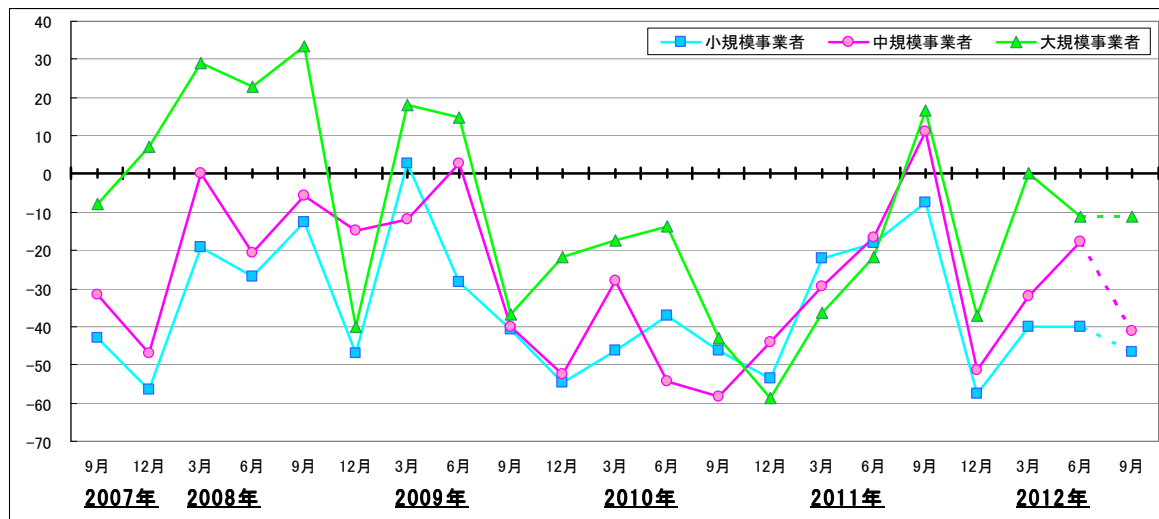
全般的業況 【見通し(3ヶ月後)：「悪い」と回答した判断理由】



2. 全般的業況 ②規模別・地域別

■ 『規模別』 中規模事業者のみ 現状 改善傾向

全般的業況 【規模別】



小規模事業者：N=15 中規模事業者：N=17 大規模事業者：N=18

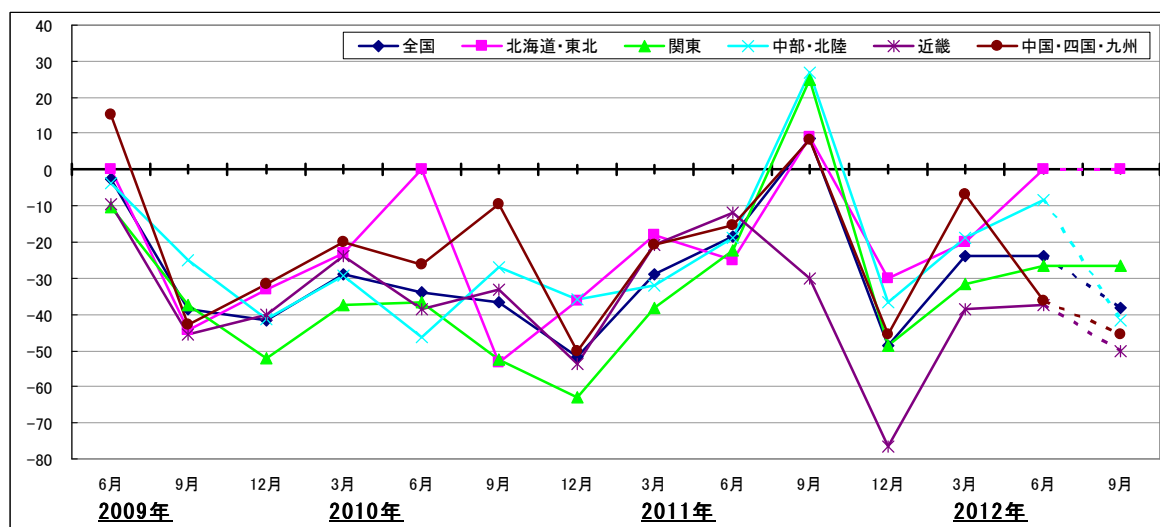
注：小規模事業者=1~3店舗 中規模事業者=4~10店舗 大規模事業者=11店舗以上

注：2012年9月の数値は見通し

■ 『地域別』

「中国・四国・九州」のみ 現状 大幅に悪化

全般的業況 【地域別】



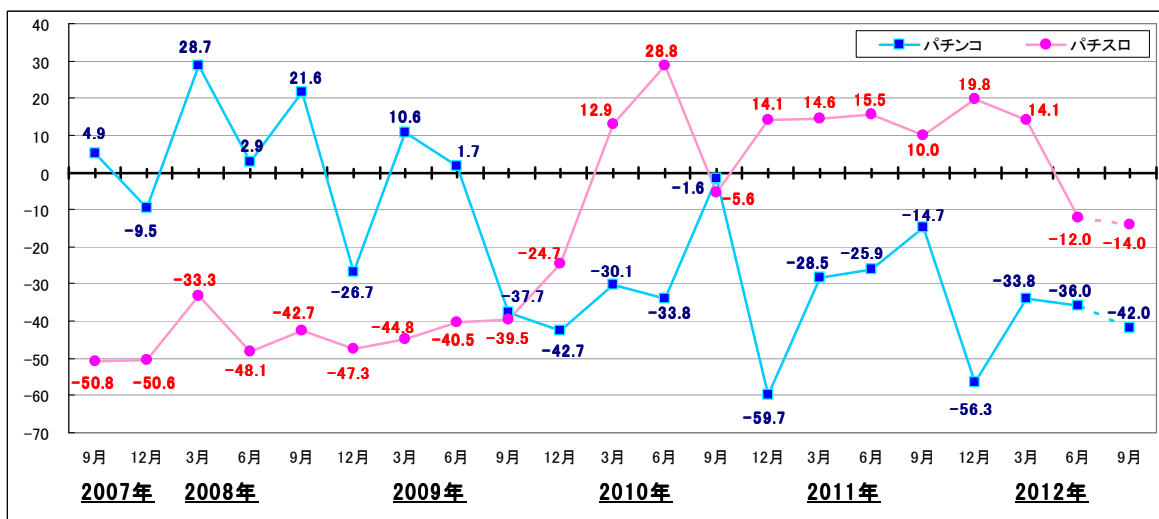
注：北海道・東北：N=3 関東：N=16 中部・北陸：N=12 近畿：N=8 中国・四国・九州：N=11

注：2012年9月の数値は見通し

3. 稼働状況 パチンコ・パチスロ

■パチスロ 約2年ぶりにマイナス数値 見通しもマイナス傾向

稼働状況 【パチンコ・パチスロ】



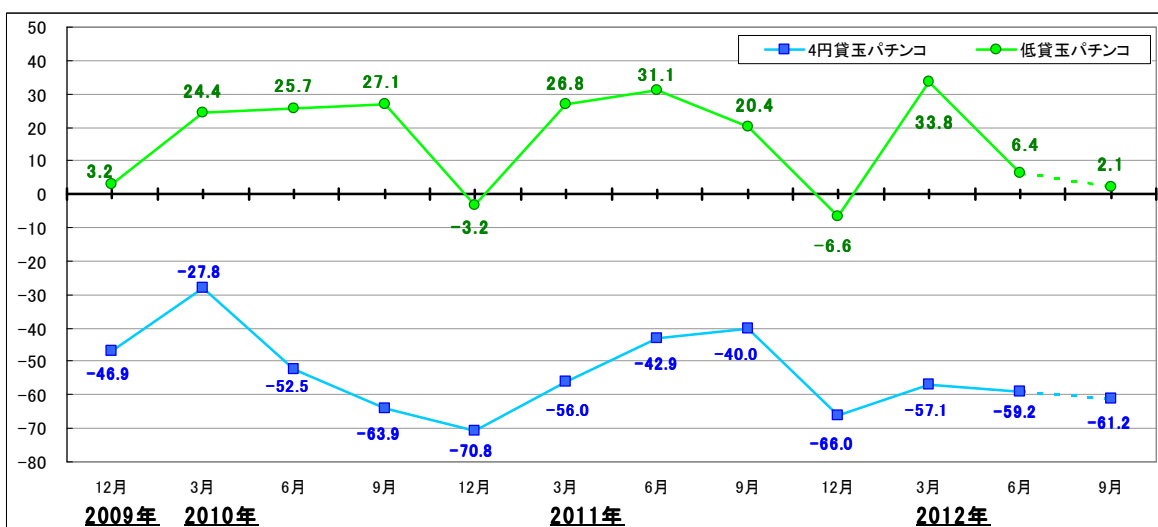
注:2012年9月の数値は見通し

パチンコ(稼働状況)は、前回調査時(2012年3月)に数値を改善したものの、今回の調査でマイナス36.0ポイントとやや数値を下げる結果となった。

パチスロ(稼働状況)は、マイナス12.0ポイントと2010年9月の調査以来、約2年ぶりにマイナス数値となった。見通しも引き続きマイナス傾向となっている。

■低貸玉 「現状」大幅に数値を下げる 見通しも改善傾向見えず

稼働状況 【4円貸玉・低貸玉】



注:2012年9月の数値は見通し

4円パチンコ(稼働状況)はマイナス59.2ポイントと、前回調査時より2.1ポイント数値を悪化させている。

低貸玉パチンコ(稼働状況)は6.4ポイントと、前回調査時より27.4ポイント数値を大幅に悪化させた。見通しも2.1ポイントと引き続き数値を下げる結果となっている。

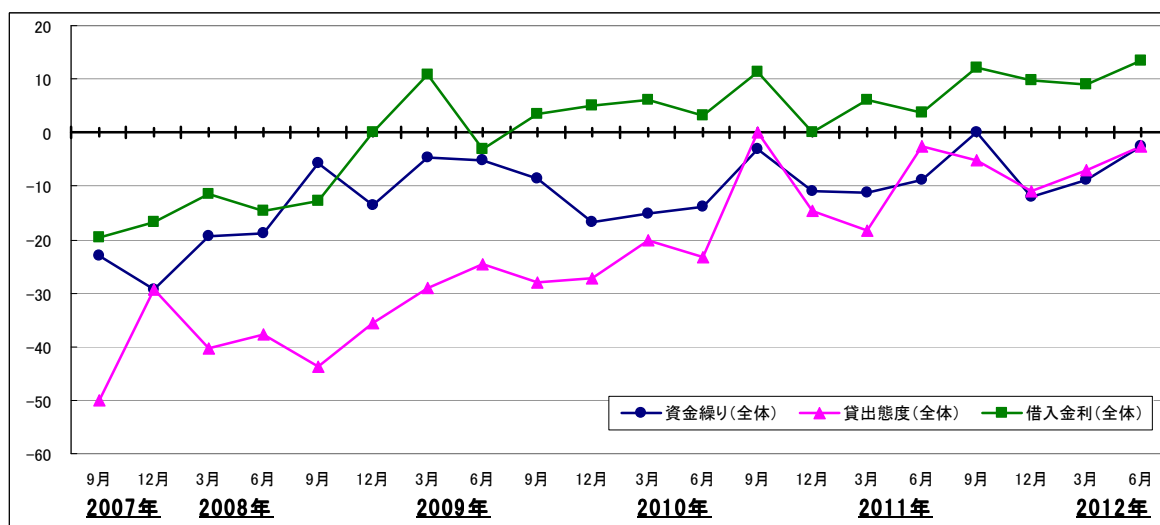
4. 経営の現状

資金繰り・貸出態度・借入金利

資本投資（遊技台・遊技台以外の設備）

■ 『資金繰り・貸出態度・借入金利』

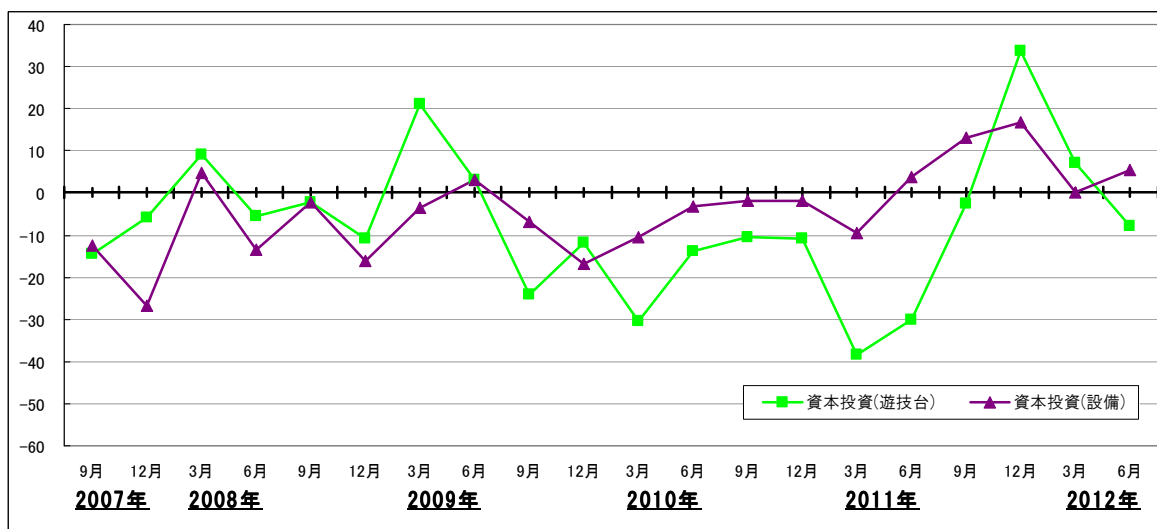
すべての数値において改善傾向に



N=39

■ 『資本投資の変化（遊技台・遊技台以外の設備）』

遊技台 プラスから再びマイナス圏内に



N=39

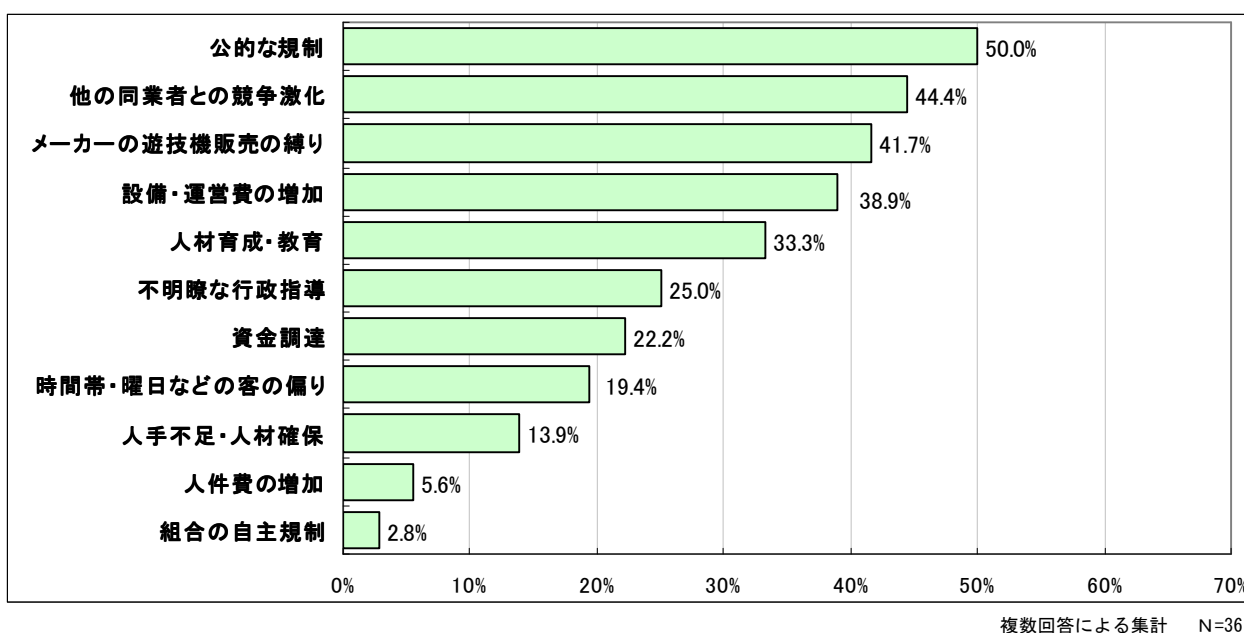
5. 経営上の課題 ①全体

■ 『全体』

「公的な規制」 調査開始(2002年6月)以来、全項目の中で初めてトップに

「人材育成・教育」 初めて上位3項目から外れる

【全体】



「公的な規制」は、50.0%と、経営上の課題の調査を開始（2002年6月）して以来、初めて全項目の中で一番高い数値となった。

また、常に上位3項目以内に入っていた「人材育成・教育」も調査を開始して初めて5番目となり、上位3項目から外れる結果となった。

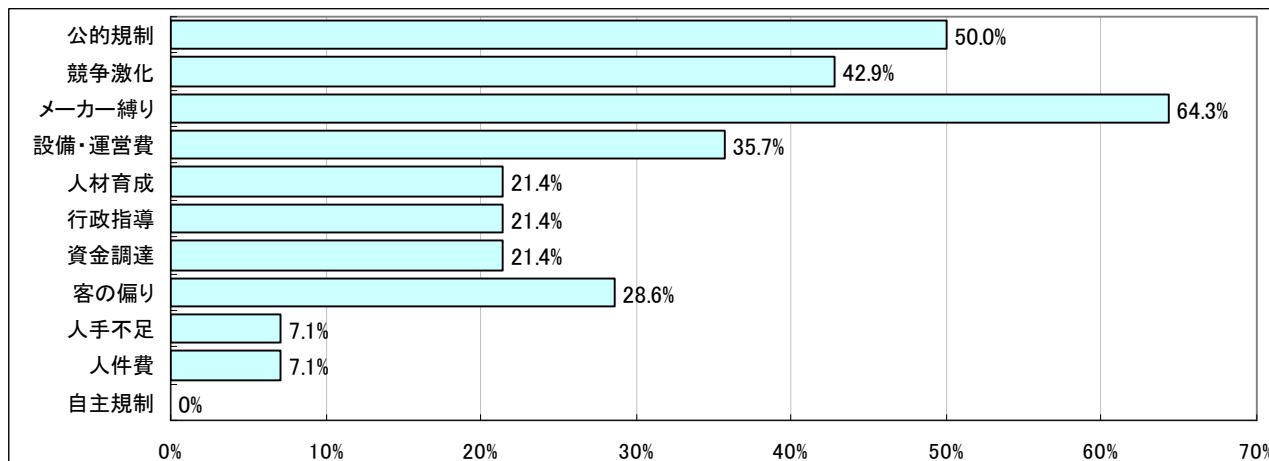
事業者規模別に見ると、小規模事業者のみ「メーカーの遊技機販売の縛り」が64.3%と、他の規模事業者よりも30ポイント以上高い数値となっている。（詳細P. 8）

大規模事業者では「人材育成」が50.0と、他の規模事業者よりも数値が高くなっている。これは大規模事業者内でも、「公的な規制」「他の同業者との競争激化」と並び、1番高い数値となっている。（詳細P. 8）

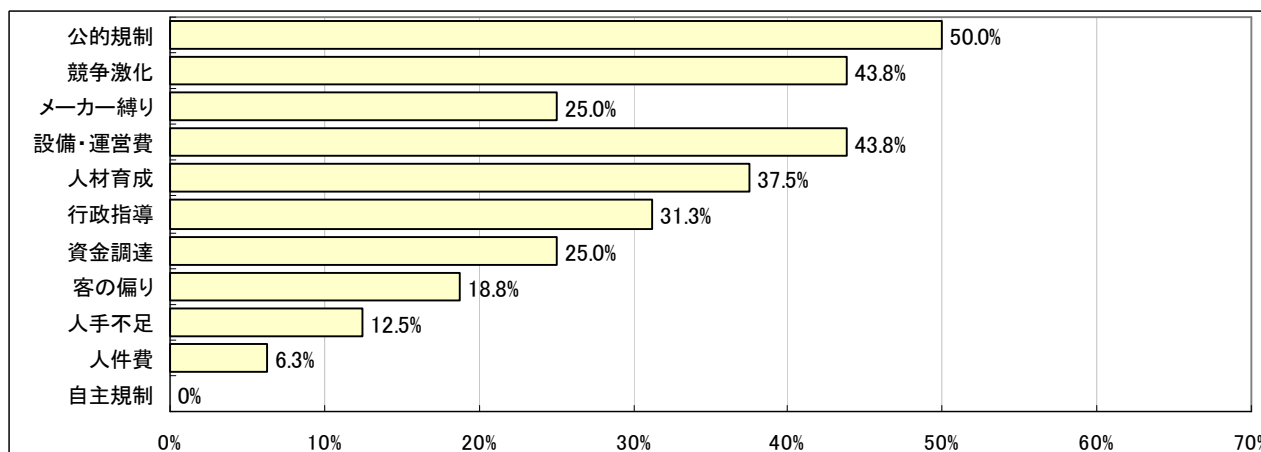
5. 経営上の課題 ②規模別

■ 『規模別』 小規模事業者 「メーカー縛り」 突出して高い

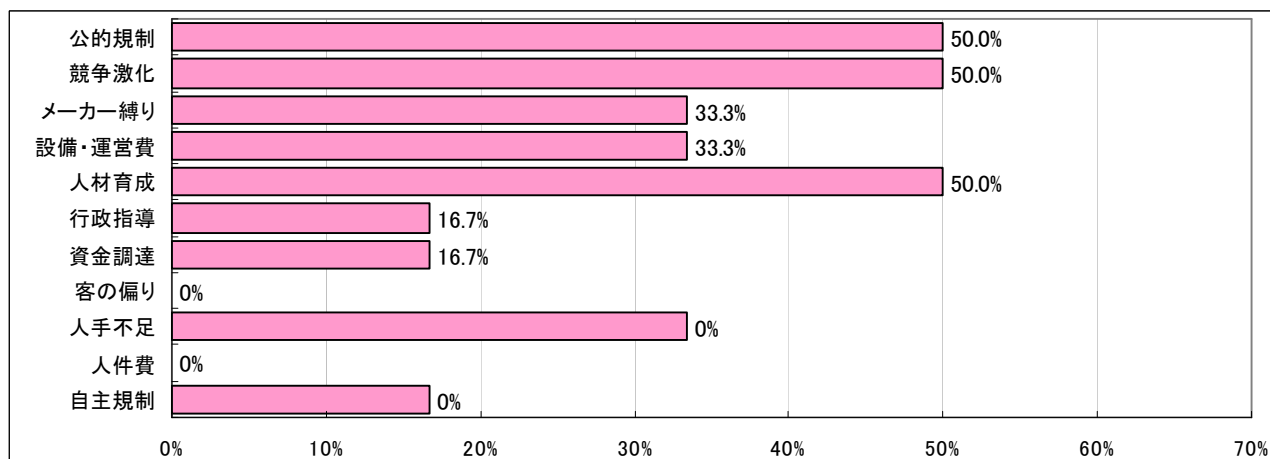
小規模事業者



中規模事業者



大規模事業者



小規模事業者：N=14 中規模事業者：N=16 大規模事業者：N=6

注：小規模事業者=1~3店舗 中規模事業者=4~10店舗 大規模事業者=11店舗以上 複数回答による集計

6. 自由回答

(一部抜粋)

- ◇『現状、4円パチンコが低下している状態で、20円パチスロの売上・粗利の歯止めがかかっている。競合店の5円パチスロの設置比率が上がっており、20円パチスロの稼働・売上・粗利の減少が気になる。このままでは、パチンコと同じ道を確実に歩むことになる。これを機に各会社のオリジナリティ策が必要となる』(中部・中規模事業者)
- ◇『稼働のダウン、とくに4円パチンコの利益が下がっている。機械代は下げられず、営業が非常に厳しい』(近畿・小規模事業者)
- ◇『大型店出店や公的な規制により客数の減少が急激に目立っている。さらに数年後にせまっている消費税の増税は、営業を続けていけるのかが未知であり、他業種への移行も考えなければならぬ現状である』(関東・中規模事業者)
- ◇『今後の消費税の増税でどう対応できるのか、できないのか、暗たんたる思いである。改善しないデフレと不況で顧客離れが進む一方、コストカットは限界。とてつもなく厳しい時代だ』(中国・中規模事業者)
- ◇『規制が厳しくなって、宣伝等あまりできないので困っている』(関東・小規模事業者)
- ◇『規制業種であることは承知しているが、商行為も営業努力だと思う』
(中部・中規模事業者)

調査結果概要データ

■ 事業者規模別

項目	D I 値区分			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し
1. 全般的業況	-40.0	-40.0	-46.7	-32.1	-17.6	-41.2	0	-11.1	-11.1	-23.9	-24.0	-38.0			
2. 稼働状況(パチンコ)	-45.0	-46.7	-42.0	-60.7	-47.1	-58.8	8.7	-16.7	-22.2	-33.8	-36.0	-42.0			
3. 稼働状況(パチスロ)	0	-20.0	-13.3	10.7	-5.9	-11.8	30.4	-11.1	-16.7	14.1	-12.0	-14.0			
4. 資本投資気運の変化(遊技機)	5.0	0	-20.0	4.0	-29.4	-17.6	16.7	28.6	42.9	7.0	-7.7	-7.7			
5. 資本投資機運の変化(設備)	-15.0	6.7	-6.7	8.3	12.5	12.5	8.3	-16.7	0	0	5.4	2.7			
6. 営業用設備の不足感	20.0	0	6.7	3.6	-5.9	-5.9	4.5	-11.1	-11	8.6	-6.0	-4.0			
7. 雇用人員の不足感	-20.0	-20.0	-13.3	-21.4	-47.1	-35.3	-21.7	-72.2	-72.2	-21.1	-48.0	-42.0			

小規模事業者：N=15 中規模事業者：N=17 大規模事業者：N=18

■ 地域別

項目	北海道・東北			関東			中部・北陸		
	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し
1. 全般的業況	-20.0	0	0	-31.8	-26.7	-26.7	-18.8	-8.3	-41.7
2. 稼働状況(パチンコ)	0	0	0	-59.1	-20.0	-40.0	-31.3	-41.7	-33.3
3. 稼働状況(パチスロ)	0	0	0	13.6	0	6.7	25.0	8.3	-8.3
4. 営業用設備の不足感	50.0	0	0	0	0	0	6.3	-8.3	-8.3
5. 雇用人員の不足感	40.0	-33.3	-33.3	-31.8	-46.7	-40.0	-31.3	-41.7	-41.7

項目	近畿			中国・四国・九州			全体		
	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し
1. 全般的業況	-38.5	-37.5	-50.0	-6.7	-36.4	-45.5	-23.9	-24.0	-38.0
2. 稼働状況(パチンコ)	-38.5	-50.0	-37.5	-6.7	-45.5	-63.6	-33.8	-36.0	-42.0
3. 稼働状況(パチスロ)	-15.4	-25.0	-25.0	33.3	-36.4	-36.4	14.1	-12.0	-14.0
4. 営業用設備の不足感	15.4	12.5	25.0	6.7	-18.2	-27.3	8.6	-6.0	-4.0
5. 雇用人員の不足感	-7.7	-37.5	-25.0	-26.7	-72.7	-63.6	-21.1	-48.0	-42.0

注：北海道・東北：N=3 関東：N=16 中部・北陸：N=12 近畿：N=8 中国・四国・九州：N=11

■ 資金繰り等の現況推移

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-30.3	-30.0	-6.7	-10.0	0	0	15.0	8.3	0	-12.0	-8.8	-2.6
貸出態度	-9.4	-20.0	-26.7	-26.7	-4.0	11.8	10.0	8.3	14.3	-11.0	-7.0	-2.6
借入金利	9.4	5.3	0	10.0	-16.0	23.5	10.0	-16.7	14.3	9.8	8.9	13.5

注：小規模事業者=1~3店舗 中規模事業者=4~10店舗 大規模事業者=11店舗以上



株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-7-5 石川興産ビル4階

TEL:03-5289-4751 FAX:03-5289-4752